



はもち 放課後子ども教室

～地域の力を子どもたちのために～

だより

暑い季節になってきたのでランチルームで工作を行いました。

昨年度と活動時間が変わった羽茂高校の生徒さんが、準備の時間から片づけまで参加してくれました。

子どもたちがランチルームに入ってくると、高校生の姿をみつけて急いで荷物を置いて高校生の横に座る子や、高校生に緊張して隣に座れない子もいましたが、高校生にやさしく積極的に声をかけてもらいそれぞれが着席することができました。様子を見ていたら、ある高校生のまわりには同じ地区に住んでいるおさんが集まっていました。小さなころから顔なじみなのか最初から高校生がリードして交流していました。

今回は小さな折り紙を切り紙にしました。最初に三角に何度も折ってからはさみで切ったり、四角に折ってから切ったりと、切り方は自由なので個性が出ました。高校生は久しぶりのかんたんな工作に少し戸惑っていましたが、子どもたちや支援員さんとといっしょに作品作りを通して交流していました。得意な子はあつという間にいろいろな形を切らせてくれました。きれいに切れたものを高校生や支援員さんに見せたり、支援員さんのきれいな模様の切り方を教えてもらったり、4つのこだわった切り方を組み合わせてトレーシングペーパーにはさんで額を付けました。とても素敵な作品ができあがりました。作品は秋の羽茂ギャラリーで展示をする予定です。お楽しみに。



講師は
はもち放課後子ども教室
コーディネーターと支援員さん
です。



ステンドグラス風のかざり、できるかな？



～児童受付について～

まだ申し込みをしていない1～3年生がいつでも参加できます

～支援員・地域ボランティア募集中～

興味のある方は南教育事務所(羽茂)までご連絡ください。

高校生となかよくなろう！

最初こそ緊張していた小学生もあっという間に、高校生のお兄さん、お姉さんといろいろな話をしながら交流することができました。共通の話題は（やはりゲームかな？）と高校生も小学生とどんな話をしたらよいか緊張していたそうです。作品完成後には『来てくれた高校生全員と話そう！』とのお題に大喜びで高校生に話しかけに歩きまわった子どもたち。すっかり仲良くなれました。



素敵な作品ができあがりました！



【コーディネーターより、ちょっと一言】

活動の感想を子どもたちに聞くと「工作が楽しかった」の声もありましたが「高校生との腕相撲が楽しかった」「高校生と話せて楽しかった」等が多かったです。活動後の高校生の感想は「最初は緊張していたけど、小学生が積極的に話しかけてくれて次回はもっと自分から話しかけてみたいと思う」との声が聞かれました。ありがたい交流タイムです。

今年度、高校生が合流する機会は、あと3回あります。

★次回の活動のお知らせ★

9月4日（月）14:35～15:55

健推さんとかるたであそぼう

講師は

健康推進協議会羽茂支部のみなさん

です

発行者：はもち放課後子ども教室 コーディネーター 本間・梅澤

問合先：佐渡市教育委員会 南地区教育事務所(羽茂) 電話88-2230